

オリエンテーション (1 / 1・1 / 1 4)

【本時の目標】

自分自身や自分たちの家庭での買い物の様子を話し合い、買い物の仕方について調べようと意欲をもつことができるようにする。

【学習展開例】

- ①自分自身や自分たちの家庭での買い物の様子を発表し合う。
- ②地域のどんな所に行き物に行っているか話し合う。
- ③自分たちの家庭での買い物の仕方について調べてみようとする意欲をもつ。

【資料・留意点】

☆前単元でつくった学校のまわりの地図

○話し合ったことから「みんなの家ではどうなのか」という意欲を引き出していく。

1. 買い物調べをしよう

買い物調べ (1 / 5・2 / 1 4)

【本時の目標】

家の買い物調べを行い、「買い物調べカード」にまとめ、どんな店で何を買っているのか気付くことができるようにする。

【学習展開例】

- ①自分の家で買う物と買い物に行く場所を発表し合う。
- ②週のうち2日間を選んで、自分の家ではどこの店で何を買ったのか調べ、ワークシートにまとめる。
- ③調べた内容を発表し合って気づいたことをまとめる。

【資料・留意点】

☆ワークシート（教科書の例を参考にして取り組ませる）

○家庭と連絡をとり、協力してもらえるようにする。

グラフや地図にまとめよう (2～3 / 5・3～4 / 1 4)

【本時の目標】

買い物調べの結果を表やグラフ、買い物地図に表し、買い物の傾向を読み取ったり、表やグラフに表すことよき気づいたりすることができるようにする。

【学習展開例】

- ①ワークシートの表に数を書き込み、それをもとにグラフを作成する。
- ②表からグラフにすることで、視覚的に数をとらえやすくなったことに気づき、どの店

を多く利用しているか発表する。

③買い物調べをもとに買い物をした店がある場所や利用した人数を地図にまとめる。

【資料・留意点】

☆ワークシート（表・グラフ・絵地図）

○算数の「整理の仕方」の学習を想起させながら、意欲を引き出す。

店のよいところを考えよう（4～5 / 5・5 / 14）

【本時の目標】

よく買い物に行く店のよさやその他の店の特徴についてとらえ、よく買い物に行く店（スーパーマーケット）について調べようとする意欲をもつことができるようにする。

【学習展開例】

- ①みんながよく買い物に行く店のよさについて話し合う。
- ②その他の店の特徴や最近の買い物の様子について話し合う。
- ③地域の販売の特徴（移動販売車）や販売の工夫を知る。

【資料・留意点】

☆地域の店の写真

○子どもたちから出された考えをカードにまとめる。

見学の計画をたてよう（5 / 5・6 / 14）

【本時の目標】

よく買い物に行くスーパーマーケットを見学する計画を立てたり、インタビューの仕方など調べ方を理解することができる。

【学習展開例】

- ①前時までに学習したスーパーマーケットのよさを交流し、品物の並べ方や買い物をしやすくするための売り場の工夫、品物がどこから運ばれてきているかなど、見学の視点を決める。
- ②客や店で働く人にインタビューする内容を考え、その仕方を考える。
- ③見学の際に、品物にさわらない、客や働く人の迷惑にならないよう行動するなど、ルールを確認する。

【資料・留意点】

☆見学場所位置を確認できる地図

○見学計画や見学結果を記入できる見学メモを用い、計画を立てる。

2. 店を調べに行こう

店の様子を調べよう (1～2 / 5・7～8 / 14)

【本時の目標】

スーパーマーケットの見学を通して、売り場の様子や品物の並べ方など、お客が買いやすくするための工夫があることをとらえることができる。

【学習展開例】

- ①スーパーマーケットを見学し、品物の並べ方や買い物をしやすくするための売り場の工夫を観点別にまとめる。
- ②店内及び店外での設備に注目してその役割について予想する。
- ③客へのインタビュー結果を発表し合い、店の工夫が客を集める上でどのような意味もっているか考える。

【資料・留意点】

☆見学メモ

- 「売り場の様子」や「品物の並べ方」、「店の施設」など観点に分けてまとめさせる。
- 写真撮影などは事前に店側の許可を得る。

店で働く人たちの様子を調べよう (3～4 / 5・9～10 / 14)

【本時の目標】

スーパーマーケットの見学を通して、働く人たちの様子を調べたり、インタビューして、お客のことを考えた売り方や努力をとらえることができるようにする。

【学習展開例】

- ①スーパーマーケットを見学し、どのような仕事をしている人がいるのか調べる。
- ②働いている人の様子を見たり、インタビューすることで、どのようなことに気をつけて働いているかを知る。
- ③お客のことを考えた売り方や努力に気づく。

【資料・留意点】

☆働く人を想起させる写真資料など

- 見学時にインタビューを行っておくなど、できるだけ店の人からの聞き取りをさせておく。

品物はどこから (5 / 5・11 / 14)

【本時の目標】

品物の段ボール箱調べや店の人へのインタビューを通して、スーパーマーケットの品物の仕入れ先が広く国内外にわたることや、仕入れ方に工夫があることに気づくことができ

るようにする。

【学習展開例】

- ①品物が入っていた段ボール箱や包装紙に書いてある産地を調べる
- ②産地名と地図を照らし合わせ、広範囲にわたることをとらえる。
- ③品物をどのように仕入れているか見学時のインタビューなどをもとにまとめる。

【資料・留意点】

- ☆産地名の書かれた段ボール箱や包装紙
- ☆日本地図と世界地図
- 見学時にインタビューを行っておくなど、できるだけ店の人からの聞き取りをさせておく。

3 上手な買い物をするために

家の人たちが気をつけていること (1 / 2 ・ 1 2 / 1 4)

【本時の目標】

家の人に買い物の工夫をインタビューしたことを交流し合い、どのようなことに気をつけて買い物をしたらよいか気づくことができる。

【学習展開例】

- ①これまで学習してきたことを家族に発表し、家庭で買い物の際に気をつけていることを話し合う。
- ②値段だけではなく、品質、賞味期限、ゴミを出さない工夫など、さまざまなことを考えながら、買い物をすべきであることに気付く。
- ③自分が買い物をするときに、「こうしたことに気をつけよう」という意欲をもつ。

【資料・留意点】

- ☆原料や賞味期限が表示されている品物
- ☆リサイクルマークのついた品物
- 家庭の協力を得て、事前に聞き取り調査を行う

これからの買い物のしかた (2 / 2 ・ 1 3 / 1 4)

【本時の目標】

これまでの自分たちの買い物の仕方について振り返り、これからの買い物の仕方に対する意識を高めることができるようにする。

【学習展開例】

- ①これまで自分が買い物をするとき、どのような考え方で買っていたか話し合う。

②学習を振り返って、これからどのようなことに気をつけて、買い物をしたいか、考えを交流し、実践しようとする意欲をもつ。

【資料・留意点】

- 買い物をするときに気をつけるべき観点を想起させる。
 - 具体的な事例をイメージして、自分の考えをもてるようにする。
-

店のちらしをつくってみよう（1 / 1・14 / 14）

【本時の目標】

これまでに学習してきたことを振り返り、店の人になったつもりで、ちらしをつくり、店の工夫などを伝えようとする。

【学習展開例】

- ①心に残った工夫や多くの客が喜んでくれる工夫など、ちらしに載せるポイントを考える。
- ②見出しやイラスト、写真など、客が見やすい工夫を考え、ちらしをつくる。
- ③発表会を開いて、感想を話し合う。

【資料・留意点】

- 見出しの書き方などをアドバイスを行ったり、書く場所を指定したワークシートなどを用意したりする。